

第2次総合計画における数値目標の見直しについて

数値目標の全ての指標（95指標）の達成状況についてチェックを行い、施策の方向性等を確認。今後、以下のとおり第2次総合計画の一層の推進を図っていく。

- 一部の数値目標については、「新しい茨城」づくりに向けた取組をさらに加速させるため、よりチャレンジングな目標値への修正や、施策への取組状況をより適切に評価できる指標への見直しなどを行う。

【数値目標（主要指標）の見直し：2指標、数値目標の修正：7指標】

- また、引き続き、すぐに行うことができる事務事業や制度の改善・見直しなどは即時実施するとともに、新規事業等については、翌年度予算への反映などについて検討を進めていく。

1 数値目標(主要指標)の見直し

政策・施策名		No	指標名	指標名(見直し後)
チャレンジⅡ「新しい安心安全」				
10	災害・危機に強い県づくり	(1) 災害・危機に備えた県土整備や危機管理体制の充実強化	47 災害ハザード内の自主防災組織の活動カバー率	地域の関係者による避難行動要支援者の支援体制を整備した市町村数
			48 機能別団員制度の導入市町村数	

2 数値目標の修正

政策・施策名		No	指標名	目標値修正内容 (2025年度)	(参考) 2022年度実績
チャレンジⅠ「新しい豊かさ」					
3	強い農林水産業	(2) 県食材の国内外への販路拡大	14 県産農産物のうち重点品目の販売金額	【当初】 168億円 【変更後】 178億円	158億円
5	自然環境の保全・再生	(2) サステナブルな社会づくり	22 フードロス削減量	【当初】 10 t 【変更後】 300 t (2022～25累計)	30 t
チャレンジⅡ「新しい安心安全」					
6	県民の命を守る地域保健・医療・福祉	(1) 医療・福祉人材確保対策	24 特定看護師数	【当初】 280人 【変更後】 422人	252人
9	安心して暮らせる社会	(1) 地域の日常生活の維持確保とコミュニティ力の向上	38 コミュニティ交通の利用者数	【当初】 312万人 【変更後】 336万人	312万人
			39 NPO法人等と企業が連携した地域貢献活動(事業)数	【当初】 40件 【変更後】 150件 (2022～25累計)	30件
チャレンジⅢ「新しい人財育成」					
12	魅力ある教育環境	(2) 次世代を担う「人財」の育成と自立を支える社会づくり	60 障害児に対する個別の教育支援計画の作成率(幼児教育・保育施設)	【当初】 89.6% 【変更後】 100%	74.7%
チャレンジⅣ「新しい夢・希望」					
18	若者を惹きつけるまちづくり	(2) 若者を呼び込む茨城づくり	83 関係人口数(地域に関心を持ち、多様に関わる「関係人口数」)	【当初】 8,510人 【変更後】 10,910人 (2018～25累計)	4,910人 (2018～22累計)

数値目標(主要指標)見直し・修正一覧

I. 新しい豊かさ			指標が示すもの(見直し後)	単位	現状値(2020年度)		目標値(2025年度)	
指標名(計画策定時)	指標名(見直し後)	数値			全国順位等	数値	設定の考え方	
3 強い農林水産業								
(2) 県食材の国内外への販路拡大								
14	県産農産物のうち重点品目の販売金額	県産農産物のうち重点品目の販売金額 ※目標値の上方修正	5品目(常陸牛、常陸の輝き、恵水、粟、イバラキング)の販売金額	億円	140	—	【変更前】168 【変更後】178	当初、重点品目の販売金額を現状値から約20%伸ばすことを目指し、目標値を設定したが、2022年度の実績を踏まえ、2025年度目標値を上方修正(現状値から約28%の増)
5 自然環境の保全・再生								
(2) サステナブルな社会づくり								
22	フードロス削減量	フードロス削減量 ※目標値の上方修正	「いばらきフードロス削減プロジェクト」によるフードロス削減量	t	—	—	【変更前】10 【変更後】300 (2022~25累計)	いばらきフードロス削減プロジェクトによるフードロス削減量について、2022年度の削減量実績に今後の取組を加味して、2025年度目標値を上方修正 (2022年度:30t、2023年度:90t、2024年度:120t 期間累計:300t)
II. 新しい安心安全								
指標名(計画策定時)	指標名(見直し後)	指標が示すもの(見直し後)		単位	現状値(2020年度)		目標値(2025年度)	
					数値	全国順位等	数値	設定の考え方
6 県民の命を守る地域保健・医療・福祉								
(1) 医療・福祉人材確保対策								
24	特定看護師数	特定看護師数 ※目標値の上方修正	看護師特定行為研修を修了した看護師数	人	96 (2019)	6 (10万人あたり)	【変更前】280 【変更後】422	医師の働き方改革に伴い、看護師等へのタスクシフト/シェアを推進するため、特定行為研修修了者数を今まで以上に増加させていく必要があることから、2022年度実績をベースに毎年50~60名増加させることを目指し、2025年度目標値を上方修正
9 安心して暮らせる社会								
(1) 地域の日常生活の維持確保とコミュニティ力の向上								
38	コミュニティ交通の利用者数	コミュニティ交通の利用者数 ※目標値の上方修正	地域の実情に応じた移動サービス(市町村が運行する乗合タクシー、コミュニティバス、自家用有償運送など)の年間利用者数	万人	237	—	【変更前】312 【変更後】336	当初、現状値の約30%増加を目標としていたが、コロナの影響が収束しつつあることを踏まえ、2022年度実績をベースとして利用者が増加して2025年度に24万人増となるように、2025年度目標値を上方修正
39	NPO法人等と企業が連携した地域貢献活動(事業)数	NPO法人等と企業が連携した地域貢献活動(事業)数 ※目標値の上方修正	NPO法人等と企業が連携して行う地域貢献活動(事業)数	件	—	—	【変更前】40 【変更後】150 (2022~25累計)	当初、NPO法人等と企業が連携して行う地域貢献活動を毎年度10件創出することとして目標値を設定したが、2022年度実績に毎年5件上乗せすることを目指し、2025年度目標値を上方修正
10 災害・危機に強い県づくり								
(1) 災害・危機に備えた県土整備や危機管理体制の充実強化								
47	災害ハザード内の自主防災組織の活動カバー率	地域の関係者による避難行動要支援者の支援体制を整備した市町村数	自主防災組織、消防団、自治会、バス協会及び市町村職員など地域の関係者により、避難行動要支援者の支援を行うための体制を整備した市町村数	市町村	10 (2022)	—	44	県内全市町村において、地域の関係者による避難行動要支援者の支援体制を整備
48	機能別団員制度の導入市町村数							
III. 新しい人財育成								
指標名(計画策定時)	指標名(見直し後)	指標が示すもの(見直し後)		単位	現状値(2020年度)		目標値(2025年度)	
					数値	全国順位等	数値	設定の考え方
12 魅力ある教育環境								
(2) 次世代を担う「人財」の育成と自立を支える社会づくり								
60	障害児に対する個別の教育支援計画の作成率(幼児教育・保育施設)	障害児に対する個別の教育支援計画の作成率(幼児教育・保育施設) ※目標値の上方修正	国公立幼児教育・保育施設が「個別の教育(教育及び保育)支援計画」を必要であると判断した子どものうち、支援計画の作成が行われた割合	%	63.2	—	【変更前】89.6 【変更後】100	当初、2027年度に策定率100%を目指し、目標値を設定したが、特別な配慮を必要とする児童生徒の増加傾向を踏まえ、2023年度に策定率100%を前倒して達成するよう、2025年度目標値を上方修正
IV. 新しい夢・希望								
指標名(計画策定時)	指標名(見直し後)	指標が示すもの(見直し後)		単位	現状値(2020年度)		目標値(2025年度)	
					数値	全国順位等	数値	設定の考え方
18 若者を惹きつけるまちづくり								
(2) 若者を呼び込む茨城づくり								
83	関係人口数(地域に関心を持ち、多様に関わる「関係人口数」)	関係人口数(地域に関心を持ち、多様に関わる「関係人口数」) ※目標値の上方修正	地域に深く関わる関係人口プロジェクトやお試し居住参加者等の、本県に関心を持ち、移住の可能性がある「関係人口数」(2018年度以降の累計値)	人	2,780 (2018~20累計)	—	【変更前】8,510 【変更後】10,910 (2018~25累計)	当初、過去3年の実績値(年平均)を3割上回る1,200人を毎年確保することとして、目標値を設定したが、2022年度実績を踏まえ、毎年2,000人増加させることとして、2025年度目標値を上方修正